

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.50 2017 No.4
平成 30 年 9 月発行



今号の内容 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月までに検査した

残留農薬検査結果

放射性物質検査結果

総水銀検査結果

PCB 検査結果

貝毒検査結果

ふぐ毒検査結果

抗菌性物質検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所

TEL 045-441-1153

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/kensajo/>

1 残留農薬検査

平成 29 年度の残留農薬検査実施検体数は、国産農産物 137 検体（33 種）、輸入農産物 11 検体（9 種）合わせて 148 検体（41 種）でした。農薬を検出した検体数は、国産農産物 46 検体（83 農薬）、輸入農産物 5 検体（12 農薬）でした。

農産物の種類別検体数

検体名	検体数	検体名	検体数	検体名	検体数
1 アスパラガス	2	15 シシトウ	1	29 ニンニクの芽	1
2 イチゴ	3	16 ジャガイモ	4	30 ネギ	9
3 インゲン	3	17 ショウガ	2	31 ハクサイ	5
4 オオバ	1	18 スイカ	1	32 パプリカ	2
5 オレンジ	1	19 ズッキーニ	1	33 ピーマン	6
6 カキ	1	20 ダイコンの根	10	34 ブドウ	1
7 カブの根	1	21 チンゲンサイ	2	35 ホウレンソウ	1
8 キウイ	1	22 トウガン	2	36 ミカン	2
9 キャベツ	15	23 トマト	10	37 ミズナ	2
10 キュウリ	16	24 ナシ	2	38 ラディッシュ	1
11 グレープフルーツ	1	25 ナス	4	39 リンゴ	1
12 ゴーヤー	2	26 ニラ	3	40 レタス	12
13 コマツナ	3	27 ニンジン	6	41 レモン	1
14 サツマイモ	5	28 ニンニク	1	計	148

(1) 国産農産物の残留農薬検査

本場食品衛生検査所として収去検査した国産農産物の検体数は 109 検体（南部市場を含む）、福祉保健センターからの依頼検査は 8 部署から 28 検体でした。

このうち茨城県産のホウレンソウから残留基準を超えるフェニトロチオン（1.3ppm）を検出したため、第 11 条第 2 項違反として生産地を所管する自治体に通報しました。その他、残留基準値を超える検体はありませんでした。

（ホウレンソウの基準値：フェニトロチオン 0.2ppm 以下）

産地別検体数

産地	検体数	産地	検体数	産地	検体数
1 北海道	4	10 埼玉県	1	19 徳島県	1
2 青森県	3	11 千葉県	10	20 香川県	1
3 岩手県	3	12 神奈川県	19	21 高知県	2
4 秋田県	1	13 横浜市	18	22 福岡県	1
5 山形県	9	14 山梨県	1	23 熊本県	1
6 福島県	3	15 長野県	8	24 宮崎県	3
7 茨城県	23	16 静岡県	2	25 沖縄県	2
8 栃木県	5	17 佐賀県	1	計	137
9 群馬県	12	18 和歌山県	3		

国産農産物残留農薬検査結果

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値(基準値)
1 アスパラガス	山形県	3月1日	南部市場	不検出	
2 イチゴ	栃木県	5月16日	本場市場	アゾキシストロビン	0.06(10以下)
3 イチゴ	栃木県	11月27日	本場市場	シメコナゾール	0.11(3以下)
4 イチゴ	栃木県	1月16日	本場市場	不検出	
5 インゲン	福島県	6月22日	本場市場	不検出	
6 インゲン	茨城県	7月6日	南部市場	不検出	
7 インゲン	秋田県	8月24日	本場市場	不検出	

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値(基準値)	
8	オオバ	茨城県	3月1日	南部市場	不検出	
9	カキ	和歌山県	10月17日	本場市場	不検出	
10	カブの根	横浜市	6月12日	栄区	不検出	
11	キウイ	和歌山県	2月13日	本場市場	不検出	
12	キャベツ	神奈川県	4月17日	本場市場	不検出	
13	キャベツ	神奈川県	5月16日	本場市場	不検出	
14	キャベツ	神奈川県	6月6日	南部市場	不検出	
15	キャベツ	群馬県	6月22日	本場市場	不検出	
16	キャベツ	群馬県	8月17日	南部市場	不検出	
17	キャベツ	群馬県	9月4日	本場市場	ボスカリド	0.03(5以下)
18	キャベツ	岩手県	9月11日	西区	不検出	
19	キャベツ	岩手県	9月11日	中区	不検出	
20	キャベツ	群馬県	10月17日	本場市場	不検出	
21	キャベツ	神奈川県	11月27日	本場市場	不検出	
22	キャベツ	神奈川県	12月14日	本場市場	不検出	
23	キャベツ	神奈川県	12月21日	南部市場	不検出	
24	キャベツ	神奈川県	1月16日	本場市場	不検出	
25	キャベツ	横浜市	1月29日	旭区	不検出	
26	キャベツ	横浜市	1月29日	磯子区	不検出	
27	キュウリ	群馬県	4月17日	本場市場	ボスカリド ジメトモルフ メタラキシル及びメフェ ノキサム	0.01(5以下) 0.18(0.7以下) 0.03(1以下)
28	キュウリ	埼玉県	5月16日	本場市場	不検出	
29	キュウリ	神奈川県	6月6日	南部市場	不検出	
30	キュウリ	横浜市	6月12日	磯子区	クロチアニジン チアトキサム	0.01(2以下) 0.16(0.5以下)
31	キュウリ	福島県	6月22日	本場市場	不検出	
32	キュウリ	山形県	7月6日	南部市場	不検出	
33	キュウリ	神奈川県	8月17日	南部市場	クロルフェナピル	0.05(0.5以下)
34	キュウリ	岩手県	8月24日	本場市場	ボスカリド	0.18(5以下)
35	キュウリ	群馬県	9月4日	本場市場	プロシミドン	0.06(5以下)
36	キュウリ	群馬県	9月11日	保土ヶ谷区	不検出	
37	キュウリ	群馬県	10月17日	本場市場	不検出	
38	キュウリ	神奈川県	11月27日	本場市場	クロルフェナピル プロシミドン	0.02(0.5以下) 0.17(5以下)
39	キュウリ	宮崎県	12月14日	本場市場	プロシミドン クロチアニジン	0.03(5以下) 0.11(2以下)
40	キュウリ	神奈川県	1月16日	本場市場	クロルフェナピル プロシミドン アゾキシストロビン	0.02(0.5以下) 0.05(5以下) 0.11(1以下)
41	キュウリ	宮崎県	2月13日	本場市場	プロシミドン	0.05(5以下)
42	キュウリ	神奈川県	2月22日	南部市場	プロシミドン	0.14(5以下)
43	ゴーヤー	沖縄県	4月17日	本場市場	不検出	
44	ゴーヤー	沖縄県	2月13日	本場市場	不検出	
45	コマツナ	横浜市	5月29日	泉区	テフルトリン	0.01(0.5以下)
46	コマツナ	茨城県	9月20日	南部市場	イミダクロプリド	0.08(5以下)
47	コマツナ	横浜市	1月29日	旭区	不検出	
48	サツマイモ	茨城県	6月6日	南部市場	不検出	
49	サツマイモ	香川県	8月24日	本場市場	不検出	
50	サツマイモ	茨城県	10月26日	南部市場	不検出	
51	サツマイモ	千葉県	1月16日	本場市場	不検出	
52	サツマイモ	茨城県	2月22日	南部市場	不検出	
53	ジャガイモ	横浜市	5月29日	泉区	不検出	
54	ジャガイモ	横浜市	6月12日	磯子区	不検出	
55	ジャガイモ	北海道	9月11日	中区	不検出	
56	ジャガイモ	横浜市	1月29日	磯子区	クロチアニジン	0.04(0.3以下)
57	スイカ	千葉県	5月16日	本場市場	不検出	
58	ズッキーニ	長野県	6月22日	本場市場	4-クロルフェノキシ酢酸	0.03(0.1以下)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値(基準値)	
59	ダイコンの根	千葉県	5月29日	港北区	不検出	
60	ダイコンの根	北海道	8月17日	南部市場	不検出	
61	ダイコンの根	青森県	8月24日	本場市場	不検出	
62	ダイコンの根	北海道	9月11日	保土ヶ谷区	不検出	
63	ダイコンの根	北海道	9月11日	西区	不検出	
64	ダイコンの根	青森県	9月20日	南部市場	不検出	
65	ダイコンの根	神奈川県	10月26日	南部市場	不検出	
66	ダイコンの根	神奈川県	12月21日	南部市場	不検出	
67	ダイコンの根	横浜市	1月29日	磯子区	不検出	
68	ダイコンの根	神奈川県	2月22日	南部市場	不検出	
69	チンゲンサイ	茨城県	5月23日	南部市場	不検出	
70	チンゲンサイ	茨城県	9月4日	本場市場	不検出	
71	トウガン	神奈川県	8月17日	南部市場	不検出	
72	トウガン	神奈川県	8月24日	本場市場	不検出	
73	トマト	佐賀県	4月17日	本場市場	不検出	
74	トマト	宮崎県	4月17日	本場市場	ボスカリド ピラクロストロビン	0.67(5以下) 0.11(0.5以下)
75	トマト	神奈川県	5月16日	本場市場	ボスカリド	0.04(5以下)
76	トマト	栃木県	5月29日	港北区	不検出	
77	トマト	横浜市	5月29日	泉区	不検出	
78	トマト	神奈川県	6月6日	南部市場	ボスカリド ピラクロストロビン	0.04(5以下) 0.01(0.5以下)
79	トマト	横浜市	6月12日	磯子区	不検出	
80	トマト	群馬県	6月22日	本場市場	不検出	
81	トマト	千葉県	10月26日	南部市場	不検出	
82	トマト	熊本県	2月13日	本場市場	ボスカリド ジメトモルフ	0.02(5以下) 0.06(3以下)
83	ナシ	栃木県	9月4日	本場市場	ピフェントリン フェンプロパトリン	0.01(0.5以下) 0.06(5以下)
84	ナシ	福島県	9月20日	南部市場	ピフェントリン クレソキシムメチル クロルフェナピル ボスカリド	0.01(0.5以下) 0.02(5以下) 0.04(1以下) 0.02(3以下)
85	ナス	群馬県	7月6日	南部市場	不検出	
86	ナス	千葉県	10月26日	南部市場	4-クロルフェノキシ酢酸	0.02(0.1以下)
87	ナス	高知県	12月14日	本場市場	不検出	
88	ナス	高知県	2月13日	本場市場	不検出	
89	ニラ	茨城県	5月16日	本場市場	不検出	
90	ニラ	山形県	5月23日	南部市場	不検出	
91	ニラ	茨城県	3月1日	南部市場	プロチオホス	0.01(0.1以下)
92	ニンジン	徳島県	5月29日	港北区	プロシミドン	0.01(0.5以下)
93	ニンジン	横浜市	6月12日	栄区	ダイアジノン	0.02(0.5以下)
94	ニンジン	横浜市	6月12日	磯子区	不検出	
95	ニンジン	千葉県	12月14日	本場市場	不検出	
96	ニンジン	横浜市	1月29日	旭区	不検出	
97	ニンジン	横浜市	1月29日	磯子区	不検出	
98	ネギ	千葉県	5月23日	南部市場	マラチオン アゾキシストロビン	0.01(8以下) 0.26(10以下)
99	ネギ	静岡県	7月6日	南部市場	ルフェヌロン	0.04(2以下)
100	ネギ	山形県	9月4日	本場市場	不検出	
101	ネギ	山形県	9月20日	南部市場	不検出	
102	ネギ	山形県	11月1日	南部市場	不検出	
103	ネギ	山形県	12月14日	本場市場	不検出	
104	ネギ	千葉県	12月21日	南部市場	不検出	
105	ネギ	千葉県	2月13日	本場市場	不検出	
106	ネギ	千葉県	3月1日	南部市場	不検出	
107	ハクサイ	茨城県	5月23日	南部市場	不検出	
108	ハクサイ	長野県	6月6日	南部市場	クロチアニジン	0.03(2以下)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値(基準値)	
109	ハクサイ	長野県	8月17日	南部市場	ルフェヌロン	0.04(1以下)
					ボスカリド	0.11(40以下)
					インドキサカルブ	0.07(1以下)
					メキシフェノジド	0.03(7以下)
					ピラクロストロビン	0.02(3以下)
110	ハクサイ	長野県	10月17日	本場市場	ルフェヌロン	0.02(1以下)
					ボスカリド	0.07(40以下)
					クロチアニジン	0.02(2以下)
					ピラクロストロビン	0.02(3以下)
					メタラキシル及びメフェノキサム	0.04(0.3以下)
111	ハクサイ	茨城県	12月21日	南部市場	不検出	
112	ピーマン	茨城県	4月17日	本場市場	ボスカリド	0.1(10以下)
					シフルフェナミド	0.03(1以下)
					ピラクロストロビン	0.02(1以下)
113	ピーマン	茨城県	6月22日	本場市場	ボスカリド	0.03(10以下)
114	ピーマン	山形県	7月6日	南部市場	不検出	
115	ピーマン	茨城県	9月4日	本場市場	アゾキシストロビン	0.01(3以下)
					ボスカリド	0.02(10以下)
116	ピーマン	茨城県	10月17日	本場市場	ボスカリド	0.03(10以下)
					シフルフェナミド	0.01(1以下)
117	ピーマン	山形県	11月1日	南部市場	不検出	
118	ブドウ	山梨県	8月24日	本場市場	イミダクロプリド	0.13(3以下)
119	ハウレンソウ	茨城県	11月1日	南部市場	ダイアジノン	0.04(0.1以下)
					フェニトロチオン	1.3(0.2以下)
					クロルフェナピル	0.02(3以下)
120	ミカン	和歌山県	10月17日	本場市場	不検出	
121	ミカン	静岡県	10月26日	南部市場	不検出	
122	ミズナ	茨城県	11月1日	南部市場	不検出	
123	ミズナ	茨城県	3月1日	南部市場	不検出	
124	ラディッシュ	横浜市	6月12日	栄区	不検出	
125	リンゴ	青森県	12月14日	本場市場	トリフロキシストロビン	0.02(3以下)
					プロバルギット	0.22(5以下)
					ボスカリド	0.03(2以下)
126	レタス	茨城県	4月17日	本場市場	チアメキサム	0.04(3以下)
127	レタス	福岡県	5月16日	本場市場	チアメキサム	0.05(3以下)
128	レタス	群馬県	5月23日	南部市場	不検出	
129	レタス	横浜市	5月29日	泉区	不検出	
130	レタス	長野県	6月22日	本場市場	不検出	
131	レタス	長野県	8月24日	本場市場	クロチアニジン	0.03(20以下)
					ジメトモルフ	0.01(10以下)
132	レタス	長野県	9月4日	本場市場	ジメトモルフ	0.15(10以下)
133	レタス	長野県	9月11日	中区	不検出	
134	レタス	群馬県	9月20日	南部市場	ボスカリド	0.12(40以下)
					ピラクロストロビン	0.02(2以下)
135	レタス	茨城県	10月17日	本場市場	不検出	
136	レタス	茨城県	11月1日	南部市場	ボスカリド	0.05(40以下)
137	レタス	茨城県	12月14日	本場市場	ルフェヌロン	0.06(10以下)
					ボスカリド	0.42(40以下)
					クロチアニジン	0.01(20以下)
					ピラクロストロビン	0.02(2以下)
					チアメキサム	0.02(3以下)

(2) 輸入農産物の残留農薬検査

本場食品衛生検査所として収去検査した検体数は 11 検体（南部市場を含む）でした。いずれも残留基準値を超える等の違反検体はありませんでした。

輸入国別検体数

輸入国	検体数
1 韓国	3
2 中国	3
3 オーストラリア	2
4 アメリカ	1
5 スペイン	1
6 メキシコ	1
計	11

輸入農産物検査結果

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値（基準値）
1 アスパラガス	オーストラリア	11月27日	本場市場	不検出	
2 オレンジ	オーストラリア	1月16日	本場市場	クロルピリホス イマザリル(残農として)	0.11(1以下) 1.53(5.0以下)
3 グレープフルーツ	メキシコ	11月27日	本場市場	イマザリル(残農として)	1.83(5.0以下)
4 シシトウ	韓国	1月16日	本場市場	クレソキシムメチル ボスカリド	0.02(3以下) 0.2(40以下)
5 ショウガ	中国	12月21日	南部市場	不検出	
6 ショウガ	中国	2月22日	南部市場	不検出	
7 ニンニク	スペイン	11月27日	本場市場	不検出	
8 ニンニクの芽	中国	2月22日	南部市場	不検出	
9 パプリカ	韓国	11月27日	本場市場	クレソキシムメチル テトラコナゾール ボスカリド	0.09(2以下) 0.3(1以下) 0.43(10以下)
10 パプリカ	韓国	1月16日	本場市場	不検出	
11 レモン	アメリカ	2月13日	本場市場	フルジオキシニル アゾキシストロビン イマザリル(残農として) フアベンダゾール(残農として)	0.54(10以下) 0.31(10以下) 1.84(5.0以下) 0.91(10以下)

*一律基準（0.01ppm 以下）が適用される項目

農薬等の残留基準が定められていない項目は、食品衛生法に基づき「人の健康を損なうおそれのない量」が一律基準として定められ、規制されています。

次の場合に一律基準が適用されます。

- 1 いずれの食品にも残留基準が設定されていない農薬等が食品に残留する場合
- 2 一部の食品には残留基準が設定されている農薬等が、残留基準が設定されていない食品に残留する場合

検出された農薬について

農薬名	分類	特徴
1 アゾキシストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	1992年に開発された。ミトコンドリアのチトクロームbc1複合体のQo部位に結合することで電子伝達系を阻害し、菌の呼吸を阻害すると考えられる。なお、本化合物の有効成分は立体異性体のうちE体のみである。
2 イマザリル (残農として)	イミダゾール系抗真菌剤	作用機序は真菌の細胞壁のエルゴステロール生合成を阻害する。添加物では防かび剤として使用されている。
3 イミダクロプリド	クロロニコチネル系殺虫剤	作用機序はニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では1992年に初回農薬登録されている。
4 インドキサカルブ	オキサジアジン系殺虫剤	1990年に米国で開発された。作用機序は、昆虫の神経軸索に作用し、神経膜のナトリウムチャネルの機能を阻害して神経系を麻痺させ、昆虫を死に至らしめるものとされている。日本では殺菌活性を示す光学異性体であるS体の比率を上げた「インドキサカルブMP」として2001年に初回農薬登録された。
5 クレソキシムメチル	ストロビルリン系殺菌剤	作用機構はミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸障害で、結果として孢子発芽および菌糸伸長を阻害すると考えられている。日本では1997年に初めて農薬登録された。
6 クロチアニジン	ネオニコチノイド系殺虫剤	1988年に日本企業で開発された。作用機構は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用である。日本では2002年に初めて農薬登録された。
7 クロルピリホス	有機リン系殺虫剤	米国で開発された有機リン系化合物の殺虫剤であり、作用機序は昆虫中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ阻害作用である。にほんでは1971年に初回農薬登録がなされた。
8 クロルフェナピル	ピロール環を有する殺虫剤(防ダニ剤)	1998年に開発され、作用機序はミトコンドリアにおける参加的リン酸化反応のうち、リン酸化のみを阻害し、酸化的リン酸化を共役阻害することによって殺虫作用を示すと推察されている。
9 4-クロルフェノキシ酢酸	植物成長調整剤	インドール酢酸用活性(合成オーキシン)を示す。
10 シフルフェナミド	アミドキシム系殺菌剤	日本で開発され、麦類、いちご、メロン等のうどんこ病および灰星病に防除効果を示す。作用機序は解明されていない。海外では韓国、イスラエルで登録されており日本では2002年12月に初めて農薬登録された。
11 シメコナゾール	トリアゾール系殺菌剤	作用機序は、菌類の細胞膜成分であるエルゴステロール生合成の阻害であり、ラノステロールのC14位脱メチル化を阻害する。
12 ジメトモルフ	ケイ皮酸誘導體殺菌剤	ジメトモルフとはジメトモルフ(E体)及びジメトモルフ(Z体)の和をいう。1983年にドイツで開発された。作用機構は菌類の菌糸発育阻害作用及び孢子形成阻害作用である。海外では米国、EU、アジア等の多くの国で登録されており、日本では1997年1月に初めて農薬登録された。
13 ダイアジノン	有機リン系殺虫剤	1953年に開発され、コリンエステラーゼ活性を阻害することによって殺虫活性を示す。日本では1960年に初回農薬登録された。動物用医薬品としては国内では承認はないが、海外では、外部寄生虫駆除を目的とした製剤が使用されている。
14 チアベンダゾール (残農として)	ヘテロサイクリック系殺菌剤 寄生虫駆除剤	米国で開発された殺菌剤であり、細胞内のチューブリンに結合し、有糸分裂を阻害することにより作用すると考えられている。寄生虫駆除剤としては、蠕虫に特異的な酵素であるフマル酸塩還元酵素を阻害することにより作用すると考えられている。添加物では防かび剤として使用されている。
15 チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では2002年に初めて農薬登録がなされた。
16 テトラコナゾール	トリアゾール系殺菌剤	作用機序は、エルゴステロールの生合成の過程において、2,4-メチレンジヒドロラノステロールの脱メチル化を阻害することにより、菌類の正常な生育の阻害により殺菌効果を示す。日本fでは1998年に初回農薬登録された。
17 テフルトリン	合成ピレストロイド系殺虫剤	日本では1993年に初回農薬登録された。
18 トリフロキシストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	作用機序は、病原菌に対しミトコンドリアの電子伝達系を阻害することにより、孢子発芽阻止、孢子発芽以降の宿主への侵入阻止などの作用を示すことが確認されている。日本では2001年に初回農薬登録されており。その他、米国、欧州、豪州等多くの国で農薬登録が取得されている。

農薬名	分類	特徴
19 ビフェントリン	ピレスロイド系殺虫剤	1977年に米国で開発された。作用機序は昆虫の神経軸索の神経膜に作用し、ナトリウムチャネルの働きを乱し、神経刺激の軸索伝導を阻害し、昆虫を死に至らしめる。日本では1992年に初回農薬登録されている。
20 ピラクロストロビン	ストロビルリン系殺菌剤	1993年に開発された。ミトコンドリア内のチトクローム電子伝達系阻害による呼吸阻害により、殺菌活性を示す。外国ではスイス、ドイツ、フランス等で登録されている。日本では2006年9月に初回登録された。
21 フェントロチオン	有機リン系殺虫剤	日本企業で開発された。作用機序は昆虫体内に入った後、酵素の働きでオクソン体となり、コリンエステラーゼと結合することで酵素活性を低下させ、正常な神経伝達を阻害することにより殺虫効果を示すものと考えられている。国内では1961年に初回農薬登録されている。また、動物用医薬品としては、国内で牛等の外部寄生虫の駆除を目的とした噴霧投与剤が承認されている。
22 フェンプロパトリン	ピレスロイド系殺虫剤	作用機序は、昆虫の神経膜のナトリウムイオン透過性を変化させ、最終的に神経線維の興奮伝導を抑制である。
23 フルジオキシニル	フェニルピロール系殺菌剤	1984年にスイスで合成された。主に植物体の表層に留まった状態で抗菌活性を発揮する。作用機序は糸状菌の原形質膜に作用してグリセロール生合成を阻害することにより物質の透過性に影響を及ぼし、アミノ酸やグルコースの細胞内取り込みを阻害することで抗菌作用を示すことが示唆されている。日本では1996年に農薬登録され、水稲及び野菜類の種子消毒剤並びに各野菜への茎葉処理剤として使用されている。また、2011年に国内において、防カビ目的で収穫後の農作物に使用するための添加物として指定されている。
24 プロシミドン	ジカルボキシイミド系殺菌剤	植物病原菌(灰色かび病、菌核病等)に対し、菌糸の伸張育成を阻害すると考えられている。日本では1981年に初めて農薬登録された。
25 プロチオホス	有機リン系殺虫剤	作用機構は、中枢神経系のアセチルコリンエステラーゼ活性を阻害するものである。
26 プロパルギット	亜硫酸エステル系殺虫剤、殺ダニ剤	作用機序はミトコンドリアのATPase阻害及びモノアミン酸化酵素阻害により、殺虫活性を示すと考えられている。日本では1967年に初回農薬登録された。海外では米国、豪州等で登録が取得されている。
27 ポスカリド	アニリド系殺菌剤	1992年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では2005年に初めて農薬登録された。
28 マラチオン	有機リン系殺虫剤	1950年に開発され、コリンエステラーゼを阻害することによって殺虫活性を示す。日本では1953年に初回農薬登録された。
29 メタラキシル及びメフェノキサム	アシルアラニン誘導体殺菌剤	1973年にスイスで開発された。作用機構は、菌体内におけるウリジンのRNAへの取り込み、又はRNA、DNA及び資質の合成阻害による病原菌の菌糸伸長並びに孢子形成の阻害である。
30 メキシフェノジド	ベンゾイルヒドラジン系殺虫剤	米国で開発された。昆虫の幼虫にエクダイソン様の作用を示し、異常脱皮を促すことにより殺虫効果を現す。日本では2001年に初回農薬登録された。
31 ルフェヌロン	ベンゾイルフェニルウレア系殺虫剤	昆虫表皮の主成分であるキチン質の合成を阻害し、幼虫の脱皮阻害を引き起こすことで殺菌作用を示す。日本では1998年に初回農薬登録された。

参考 内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書
環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について
農薬工業会

2 放射性物質検査

平成 29 年度の放射性物質検査実施検体数は、水産物 155 検体、農産物 38 検体、福祉保健センター等からの依頼検査 50 検体、学校給食の食材 8 検体、合計 251 検体でした。いずれも基準値を超える検体はありませんでした。

(放射性セシウムの基準値：セシウム-134 とセシウム-137 の合計

乳児用食品：50Bq/kg、飲料水：10Bq/kg、牛乳：50Bq/kg、一般食品：100Bq/kg)

(1) 水産物

1 道 8 県の産地から 51 種水産物の検査を実施しました。

産地別検体数

都道府県	検査検体数
1 北海道	8
2 青森県	36
3 岩手県	12
4 宮城県	36
5 福島県	1
6 茨城県	3
7 千葉県	29
8 神奈川県	29
9 静岡県	1
計	155

放射性物質検査魚種別検体数

検体名	検査検体数	検体名	検査検体数	検体名	検査検体数
1 アイナメ	1	19 サワラ	3	37 マコガレイ	5
2 アオリイカ	3	20 サンマ	1	38 マゴチ	1
3 アカアマダイ	1	21 シログチ(イシモチ)	1	39 マサバ	3
4 アカカマス	1	22 ジンドウイカ	2	40 マダイ	3
5 アカガレイ	1	23 スケトウダラ	2	41 マダラ	6
6 アブラツノザメ	1	24 スズキ	2	42 マツカワカレイ	1
7 アンコウ	3	25 スルメイカ	1	43 マナマコ(アカナマコ)	3
8 イシダイ	1	26 ニシン	2	44 マボヤ	1
9 イボダイ	1	27 ネズミザメ	1	45 ミズダコ	3
10 ウスメバル	1	28 ババガレイ(ナメタガレイ)	7	46 ムツ	1
11 カツオ	15	29 ヒラマサ	2	47 メカジキ(フィレ)	13
12 キアンコウ	1	30 ヒラメ	3	48 メジマグロ	1
13 キチジ(キンキ)	3	31 ピンナガマグロ	2	49 メバチマグロ	1
14 キンメダイ	11	32 プリ	13	50 ヤリイカ	4
15 コノシロ(コハダ)	3	33 マアジ	8	51 ワカメ(メカブ)	2
16 サクラマス	4	34 マアナゴ	1	計	155
17 サケ	2	35 マイワシ	1		
18 サヨリ	1	36 マガレイ	1		

放射性物質検査水産物検査結果

検体名	産地		買取日	結果(Bq/kg)		
	都道府県	漁獲海域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 アイナメ	岩手県	三陸北部沖	7月14日	< 0.701	< 0.759	検出限界未満
2 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	4月21日	< 0.746	< 0.825	検出限界未満
3 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	4月28日	< 0.791	< 0.800	検出限界未満
4 アオリイカ	神奈川県	神奈川県沖	5月12日	< 0.715	< 0.898	検出限界未満
5 アカアマダイ	神奈川県	神奈川県沖	11月21日	< 0.738	< 0.849	検出限界未満

検体名	産地		買取日	結果(Bq/kg)		
	都道府県	漁獲海域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
6 アカカマス	神奈川県	神奈川県沖	11月21日	< 0.736	< 0.963	検出限界未満
7 アカガレイ	北海道	北海道沖	1月12日	< 0.697	< 0.750	検出限界未満
8 アブラツノザメ	青森県	青森県沖	1月19日	< 0.893	< 0.871	検出限界未満
9 アンコウ	青森県	青森県沖	11月29日	< 0.907	< 0.790	検出限界未満
10 アンコウ	青森県	青森県沖	12月22日	< 0.705	< 0.714	検出限界未満
11 アンコウ	青森県	青森県沖	1月19日	< 0.605	< 0.832	検出限界未満
12 イシダイ	千葉県	千葉県沖	5月31日	< 0.696	< 0.823	検出限界未満
13 イボダイ	神奈川県	神奈川県沖	12月8日	< 0.642	< 0.853	検出限界未満
14 ウスメバル	青森県	青森県沖	4月26日	< 0.77	< 0.738	検出限界未満
15 カツオ	千葉県	千葉県沖	4月7日	< 0.724	< 0.946	検出限界未満
16 カツオ	千葉県	千葉県沖	4月26日	< 0.826	< 0.863	検出限界未満
17 カツオ	千葉県	千葉県沖	5月26日	< 0.695	< 0.796	検出限界未満
18 カツオ	千葉県	千葉県沖	6月2日	< 0.757	< 0.870	検出限界未満
19 カツオ	千葉県	千葉県沖	6月8日	< 0.812	1.19	1.19
20 カツオ	宮城県	宮城県沖	7月14日	< 0.877	< 0.748	検出限界未満
21 カツオ	宮城県	宮城県沖	7月28日	< 0.709	< 0.898	検出限界未満
22 カツオ	宮城県	宮城県沖	8月3日	< 0.676	< 0.754	検出限界未満
23 カツオ	宮城県	宮城県沖	8月18日	< 0.793	< 0.828	検出限界未満
24 カツオ	宮城県	宮城県沖	9月6日	< 0.879	< 0.985	検出限界未満
25 カツオ	千葉県	千葉県沖	10月27日	< 0.759	< 0.878	検出限界未満
26 カツオ	千葉県	千葉県沖	2月15日	< 0.729	< 0.934	検出限界未満
27 カツオ	千葉県	千葉県沖	3月6日	< 0.81	< 0.887	検出限界未満
28 カツオ	千葉県	千葉県沖	3月15日	< 0.633	< 0.898	検出限界未満
29 カツオ	千葉県	千葉県沖	3月27日	< 0.687	< 0.801	検出限界未満
30 キアンコウ	青森県	青森県沖	2月15日	< 0.696	< 0.813	検出限界未満
31 キチジ(キンキ)	岩手県	三陸北部沖	4月28日	< 0.854	< 0.834	検出限界未満
32 キチジ(キンキ)	青森県	青森県沖	5月26日	< 0.755	< 0.910	検出限界未満
33 キチジ(キンキ)	北海道	北海道沖	10月6日	< 0.598	< 0.817	検出限界未満
34 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	4月26日	< 0.733	< 0.900	検出限界未満
35 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	5月26日	< 0.842	< 0.822	検出限界未満
36 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	6月2日	< 0.746	< 0.741	検出限界未満
37 キンメダイ	神奈川県	神奈川県沖	8月16日	< 0.878	< 0.817	検出限界未満
38 キンメダイ	茨城県	千葉県沖	8月18日	< 0.709	< 0.815	検出限界未満
39 キンメダイ	神奈川県	神奈川県沖	8月25日	< 0.842	< 0.804	検出限界未満
40 キンメダイ	神奈川県	神奈川県沖	9月29日	< 0.812	< 0.723	検出限界未満
41 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	12月15日	< 0.682	< 0.754	検出限界未満
42 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	12月22日	< 0.626	< 0.777	検出限界未満
43 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	2月1日	< 0.867	< 0.697	検出限界未満
44 キンメダイ	千葉県	千葉県沖	3月27日	< 0.737	< 0.802	検出限界未満
45 コノシロ(コハダ)	千葉県	千葉県沖	8月16日	< 0.717	< 0.756	検出限界未満
46 コノシロ(コハダ)	千葉県	千葉県沖	9月15日	< 0.831	< 1.05	検出限界未満
47 コノシロ(コハダ)	千葉県	千葉県沖	1月26日	< 0.663	< 0.779	検出限界未満
48 サクラマス	青森県	青森県沖	4月7日	< 0.774	< 0.792	検出限界未満
49 サクラマス	青森県	青森県沖	6月2日	< 0.696	< 0.916	検出限界未満
50 サクラマス	青森県	青森県沖	6月8日	< 0.831	< 0.808	検出限界未満
51 サクラマス	青森県	青森県沖	3月27日	< 0.802	< 0.730	検出限界未満
52 サケ	岩手県	岩手県沖	9月6日	< 0.595	< 0.897	検出限界未満
53 サケ	岩手県	岩手県沖	10月6日	< 0.691	< 0.688	検出限界未満
54 サヨリ	神奈川県	神奈川県沖	11月2日	< 0.666	< 0.78	検出限界未満
55 サワラ	岩手県	三陸北部沖	9月29日	< 0.900	< 0.948	検出限界未満
56 サワラ	宮城県	三陸北部沖	10月13日	< 0.790	< 0.843	検出限界未満
57 サワラ	宮城県	三陸北部沖	11月21日	< 0.897	< 0.899	検出限界未満
58 サンマ	宮城県	宮城県沖	10月6日	< 0.738	< 0.736	検出限界未満
59 シログチ(イシモチ)	神奈川県	神奈川県沖	8月25日	< 0.77	< 0.996	検出限界未満

検体名	産地		買取日	結果(Bq/kg)		
	都道府県	漁獲海域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
60	ジンドウイカ	宮城県 宮城県沖	6月8日	< 0.764	< 0.753	検出限界未満
61	ジンドウイカ	宮城県 宮城県沖	3月6日	< 0.99	< 0.961	検出限界未満
62	スケトウダラ	青森県 青森県沖	10月27日	< 0.764	< 0.884	検出限界未満
63	スケトウダラ	青森県 青森県沖	12月15日	< 0.757	< 0.965	検出限界未満
64	スズキ	神奈川県 神奈川県沖	12月20日	< 0.663	< 0.896	検出限界未満
65	スズキ	神奈川県 神奈川県沖	2月9日	< 0.734	< 0.812	検出限界未満
66	スルメイカ	神奈川県 神奈川県沖	5月31日	< 0.825	< 0.877	検出限界未満
67	ニシン	北海道 北海道沖	3月15日	< 0.719	< 0.829	検出限界未満
68	ニシン	北海道 北海道沖	3月23日	< 0.837	< 0.858	検出限界未満
69	ネズミザメ	宮城県 三陸南部沖	3月23日	< 0.792	< 0.892	検出限界未満
70	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	4月7日	< 0.642	< 0.770	検出限界未満
71	ババガレイ(ナメタガレイ)	宮城県 宮城県沖	4月28日	< 0.733	< 1.00	検出限界未満
72	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	5月26日	< 0.848	< 0.731	検出限界未満
73	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	6月2日	< 0.54	< 0.853	検出限界未満
74	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	6月8日	< 0.728	< 0.890	検出限界未満
75	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	1月19日	< 0.617	< 0.794	検出限界未満
76	ババガレイ(ナメタガレイ)	青森県 青森県沖	3月6日	< 0.607	< 0.829	検出限界未満
77	ヒラマサ	千葉県 千葉県沖	5月31日	< 0.649	< 0.913	検出限界未満
78	ヒラマサ	千葉県 千葉県沖	7月14日	< 0.86	< 0.775	検出限界未満
79	ヒラメ	青森県 青森県沖	4月26日	< 0.737	< 0.938	検出限界未満
80	ヒラメ	宮城県 宮城県沖	6月23日	< 0.700	< 0.791	検出限界未満
81	ヒラメ	茨城県 千葉県沖	9月6日	< 0.569	< 1.01	検出限界未満
82	ピンナガマグロ	宮城県 宮城県沖	2月1日	< 0.759	< 0.809	検出限界未満
83	ピンナガマグロ	千葉県 太平洋沖	3月23日	< 0.721	< 0.751	検出限界未満
84	ブリ	神奈川県 神奈川県沖	4月21日	< 0.717	< 0.847	検出限界未満
85	ブリ	宮城県 宮城県沖	5月12日	< 0.719	< 0.971	検出限界未満
86	ブリ	千葉県 千葉県沖	6月23日	< 0.77	< 0.823	検出限界未満
87	ブリ	青森県 青森県沖	7月7日	< 0.691	< 0.916	検出限界未満
88	ブリ	青森県 青森県沖	7月20日	< 0.821	< 0.997	検出限界未満
89	ブリ	岩手県 岩手県沖	8月18日	< 0.726	< 0.807	検出限界未満
90	ブリ	宮城県 宮城県沖	8月25日	< 0.815	< 0.854	検出限界未満
91	ブリ	青森県 青森県沖	9月6日	< 0.697	< 0.752	検出限界未満
92	ブリ	宮城県 宮城県沖	9月29日	< 0.696	< 0.801	検出限界未満
93	ブリ	北海道 北海道沖	10月13日	< 0.684	< 0.635	検出限界未満
94	ブリ	宮城県 三陸南部沖	10月13日	< 0.742	< 0.845	検出限界未満
95	ブリ	青森県 青森県沖	10月27日	< 0.830	< 0.570	検出限界未満
96	ブリ	岩手県 三陸北部沖	11月2日	< 0.827	< 1.05	検出限界未満
97	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	5月12日	< 0.809	< 0.614	検出限界未満
98	マアジ	神奈川県 東京湾	5月31日	< 0.803	< 0.739	検出限界未満
99	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	7月28日	< 0.641	< 0.787	検出限界未満
100	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	8月16日	< 0.799	< 1.01	検出限界未満
101	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	9月15日	< 0.614	< 0.927	検出限界未満
102	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	11月2日	< 0.703	< 0.721	検出限界未満
103	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	12月8日	< 0.692	< 0.829	検出限界未満
104	マアジ	神奈川県 神奈川県沖	12月20日	< 0.641	< 0.835	検出限界未満
105	マアナゴ	茨城県 千葉県沖	11月29日	< 0.759	< 0.695	検出限界未満
106	マイワシ	岩手県 三陸北部沖	2月9日	< 0.671	< 0.829	検出限界未満
107	マガレイ	北海道 北海道沖	3月23日	< 0.84	< 0.838	検出限界未満
108	マコガレイ	福島県 宮城県沖	5月12日	< 0.666	0.938	0.938
109	マコガレイ	青森県 青森県沖	1月19日	< 0.659	< 0.785	検出限界未満
110	マコガレイ	青森県 青森県沖	2月1日	< 0.707	< 0.848	検出限界未満
111	マコガレイ	北海道 北海道沖	2月9日	< 0.791	< 0.787	検出限界未満
112	マコガレイ	青森県 青森県沖	3月27日	< 0.660	< 0.835	検出限界未満
113	マゴチ	宮城県 宮城県沖	6月23日	< 0.766	1.27	1.27

検体名	産地		買取日	結果(Bq/kg)		
	都道府県	漁獲海域		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
114	マサバ	青森県 青森県沖	7月20日	< 0.913	< 0.733	検出限界未満
115	マサバ	宮城県 宮城県沖	11月21日	< 0.837	< 1.10	検出限界未満
116	マサバ	静岡県 静岡県沖	3月15日	< 0.664	< 0.841	検出限界未満
117	マダイ	千葉県 千葉県沖	4月21日	< 0.812	< 0.833	検出限界未満
118	マダイ	千葉県 千葉県沖	10月13日	< 0.693	< 0.721	検出限界未満
119	マダイ	千葉県 千葉県沖	11月2日	< 0.711	< 0.794	検出限界未満
120	マダラ	青森県 青森県沖	7月7日	< 0.715	< 0.754	検出限界未満
121	マダラ	岩手県 三陸北部沖	9月15日	< 0.900	< 0.821	検出限界未満
122	マダラ	青森県 青森県沖	11月29日	< 0.764	< 0.749	検出限界未満
123	マダラ	青森県 青森県沖	12月15日	< 0.810	< 0.934	検出限界未満
124	マダラ	青森県 青森県沖	2月15日	< 0.648	< 0.914	検出限界未満
125	マダラ	青森県 青森県沖	3月6日	< 0.829	< 0.837	検出限界未満
126	マツカワカレイ	北海道 北海道沖	8月18日	< 0.677	< 0.847	検出限界未満
127	マナマコ(アカナマコ)	神奈川県 神奈川県沖	12月20日	< 0.686	< 0.637	検出限界未満
128	マナマコ(アカナマコ)	神奈川県 神奈川県沖	1月12日	< 0.786	< 0.604	検出限界未満
129	マナマコ(アカナマコ)	神奈川県 神奈川県沖	1月26日	< 0.745	< 0.775	検出限界未満
130	マボヤ	岩手県 岩手県沖	3月15日	< 0.826	< 0.871	検出限界未満
131	ミズダコ	青森県 青森県沖	4月7日	< 0.675	< 0.774	検出限界未満
132	ミズダコ	青森県 青森県沖	7月7日	< 0.668	< 0.877	検出限界未満
133	ミズダコ	青森県 青森県沖	8月3日	< 0.893	< 0.883	検出限界未満
134	ムツ	神奈川県 神奈川県沖	7月28日	< 0.82	< 0.753	検出限界未満
135	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	6月23日	< 0.701	< 0.847	検出限界未満
136	メカジキ(フィレ)	岩手県 三陸北部沖	7月14日	< 0.857	< 1.02	検出限界未満
137	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	7月20日	< 0.771	< 0.897	検出限界未満
138	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	7月28日	< 0.749	< 0.898	検出限界未満
139	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	8月3日	< 0.802	< 0.941	検出限界未満
140	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	9月15日	< 0.651	< 0.893	検出限界未満
141	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	9月29日	< 0.669	< 0.891	検出限界未満
142	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	10月27日	< 0.763	< 0.795	検出限界未満
143	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	12月22日	< 0.625	< 0.762	検出限界未満
144	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	1月12日	< 0.92	< 0.912	検出限界未満
145	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	1月26日	< 0.522	< 0.909	検出限界未満
146	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	2月1日	< 0.718	< 0.822	検出限界未満
147	メカジキ(フィレ)	宮城県 宮城県沖	2月15日	< 0.798	< 0.782	検出限界未満
148	メジマグロ	千葉県 千葉県沖	12月22日	< 0.686	< 0.773	検出限界未満
149	メバチマグロ	宮城県 宮城県沖	10月6日	< 0.704	< 0.832	検出限界未満
150	ヤリイカ	宮城県 岩手県沖	12月8日	< 0.752	< 0.866	検出限界未満
151	ヤリイカ	宮城県 岩手県沖	12月20日	< 0.829	< 0.727	検出限界未満
152	ヤリイカ	岩手県 岩手県沖	12月15日	< 0.826	< 0.867	検出限界未満
153	ヤリイカ	神奈川県 神奈川県沖	2月9日	< 0.786	< 0.706	検出限界未満
154	ワカメ(メカブ)	宮城県 宮城県沖	1月12日	< 1.01	< 1.21	検出限界未満
155	ワカメ(メカブ)	神奈川県 神奈川県沖	1月26日	< 1.07	< 1.36	検出限界未満

(2) 農産物

12 県の産地から 17 種農産物の検査を実施しました。

産地別検体数

産地	検査検体数
1 青森県	1
2 岩手県	2
3 秋田県	1
4 山形県	1
5 福島県	7
6 茨城県	15
7 栃木県	2
8 群馬県	1
9 埼玉県	2
10 千葉県	1
11 神奈川県	4
12 山梨県	1
計	38

種類別検体数

検体名	検査検体数
1 イチゴ	2
2 カリフラワー	1
3 キャベツ	4
4 キュウリ	9
5 コマツナ	1
6 サツマイモ	1
7 サヤエンドウ	1
8 ダイコン	1
9 トマト	1
10 ナシ	1
11 ニラ	4
12 ニンジン	1
13 ピーマン	4
14 ブドウ	2
15 リンゴ	1
16 レタス	2
17 レンコン	2
計	38

放射性物質検査農産物検査結果

検体名	産地	買取日	結果(Bq/kg)		
			セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 イチゴ	栃木県	12月26日	< 0.807	< 0.765	検出限界未満
2 イチゴ	栃木県	1月30日	< 0.706	< 0.81	検出限界未満
3 カリフラワー	茨城県	5月19日	< 0.723	< 0.805	検出限界未満
4 キャベツ	千葉県	6月16日	< 0.774	< 0.664	検出限界未満
5 キャベツ	岩手県	8月10日	< 0.699	< 0.68	検出限界未満
6 キャベツ	岩手県	10月20日	< 0.832	< 0.934	検出限界未満
7 キャベツ	神奈川県	3月13日	< 0.88	< 0.813	検出限界未満
8 キュウリ	埼玉県	4月14日	< 0.925	< 0.785	検出限界未満
9 キュウリ	埼玉県	6月16日	< 0.865	< 0.856	検出限界未満
10 キュウリ	福島県	7月12日	< 0.967	< 0.834	検出限界未満
11 キュウリ	福島県	9月22日	< 0.64	< 0.945	検出限界未満
12 キュウリ	秋田県	9月22日	< 0.767	< 0.742	検出限界未満
13 キュウリ	神奈川県	10月20日	< 0.859	< 0.879	検出限界未満
14 キュウリ	福島県	11月17日	< 0.679	< 0.923	検出限界未満
15 キュウリ	神奈川県	12月26日	< 0.929	< 0.865	検出限界未満
16 キュウリ	群馬県	1月30日	< 0.726	< 0.783	検出限界未満
17 コマツナ	茨城県	3月13日	< 0.855	< 0.972	検出限界未満
18 サツマイモ	茨城県	8月10日	< 0.641	< 0.809	検出限界未満
19 サヤエンドウ	福島県	5月19日	< 0.754	1.04	1.04
20 ダイコン	神奈川県	2月23日	< 0.669	< 0.675	検出限界未満
21 トマト	福島県	7月12日	< 0.691	< 0.85	検出限界未満
22 ナシ	福島県	9月22日	< 0.643	< 0.623	検出限界未満
23 ニラ	茨城県	4月14日	< 0.834	< 0.934	検出限界未満
24 ニラ	茨城県	6月16日	< 0.863	< 0.874	検出限界未満
25 ニラ	茨城県	12月26日	< 0.565	< 0.931	検出限界未満
26 ニラ	茨城県	1月30日	< 0.802	< 0.968	検出限界未満
27 ニンジン	茨城県	2月23日	< 0.886	< 1.05	検出限界未満

検体名	産地	買取日	結果(Bq/kg)			
			セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計	
28	ピーマン	茨城県	5月19日	< 0.977	< 1.04	検出限界未満
29	ピーマン	福島県	7月12日	< 0.963	< 1.09	検出限界未満
30	ピーマン	茨城県	11月17日	< 1.01	< 0.789	検出限界未満
31	ピーマン	茨城県	2月23日	< 1.22	< 1.03	検出限界未満
32	ブドウ	山形県	8月10日	< 0.805	< 0.867	検出限界未満
33	ブドウ	山梨県	10月20日	< 0.677	< 0.889	検出限界未満
34	リンゴ	青森県	3月13日	< 0.752	< 1.14	検出限界未満
35	レタス	茨城県	4月14日	< 0.695	< 0.813	検出限界未満
36	レタス	茨城県	11月17日	< 0.898	< 0.902	検出限界未満
37	レンコン	茨城県	9月22日	< 0.727	< 0.825	検出限界未満
38	レンコン	茨城県	2月23日	< 0.821	< 0.864	検出限界未満

(3) 福祉保健センター等からの依頼検査

牛乳、乳幼児用食品、加工食品等について50検体の検査を実施しました。

放射性物質依頼検査結果

検体名	産地	食品分類	検査依頼部署	買取日	結果(Bq/kg)			
					セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計	
1	あんぼ柿	福島県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.782	2.62	2.62
2	塩蔵ふき	福島県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.509	0.972	0.972
3	釜揚げしらす	茨城県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.725	< 0.754	検出限界未満
4	原木しいたけ	茨城県	一般食品	食品衛生課	2月26日	1.15	5.63	6.78
5	精米		一般食品	中区	1月15日	< 0.779	< 0.701	検出限界未満
6	精米	神奈川県	一般食品	旭区	6月19日	< 0.888	< 0.794	検出限界未満
7	蜂蜜	福島県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.542	0.503	0.503
8	ひたし豆	栃木県	一般食品	鶴見区	8月24日	< 1.43	< 1.46	検出限界未満
9	味噌	長野県	一般食品	保土ヶ谷区	10月16日	< 0.749	< 0.649	検出限界未満
10	味噌	福島県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.779	< 0.694	検出限界未満
11	りんごジュース		一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.768	< 0.659	検出限界未満
12	れんこん	茨城県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.996	9.10	9.10
13	わらび塩漬	山形県	一般食品	食品衛生課	2月26日	< 0.730	< 0.636	検出限界未満
14	精米		一般食品	港南区	7月19日	< 0.690	< 0.749	検出限界未満
15	飲料水	群馬県	飲料水	食品衛生課	2月26日	< 0.810	< 0.67	検出限界未満
16	飲料水		飲料水	港南区	7月19日	< 0.781	< 0.763	検出限界未満
17	牛乳	埼玉県	牛乳	港北区	6月19日	< 0.857	< 0.738	検出限界未満
18	牛乳	北海道	牛乳	港北区	6月19日	< 0.666	< 0.601	検出限界未満
19	牛乳	栃木県	牛乳	鶴見区	8月28日	< 0.646	< 0.687	検出限界未満
20	牛乳	茨城県	牛乳	鶴見区	8月28日	< 0.677	< 0.806	検出限界未満
21	牛乳	神奈川県	牛乳	栄区	8月28日	< 0.642	< 0.685	検出限界未満
22	牛乳	東京都	牛乳	栄区	8月28日	< 0.570	< 0.878	検出限界未満
23	牛乳	北海道	牛乳	保土ヶ谷区	10月16日	< 0.691	< 0.850	検出限界未満
24	牛乳	岩手県	牛乳	青葉区	10月16日	< 0.788	< 0.685	検出限界未満
25	牛乳	長野県	牛乳	青葉区	10月16日	< 0.690	< 0.782	検出限界未満
26	牛乳	北海道	牛乳	中区	1月15日	< 0.787	< 0.818	検出限界未満
27	牛乳	北海道	牛乳	中区	1月15日	< 0.63	< 0.764	検出限界未満
28	牛乳	群馬県	牛乳	瀬谷区	1月15日	< 0.747	< 0.848	検出限界未満
29	牛乳	神奈川県	牛乳	瀬谷区	1月15日	< 0.825	< 0.696	検出限界未満
30	牛乳	栃木県	牛乳	旭区	6月19日	< 0.77	< 0.812	検出限界未満
31	牛乳	神奈川県	牛乳	金沢区	7月18日	< 0.824	< 0.931	検出限界未満
32	牛乳	神奈川県	牛乳	金沢区	7月18日	< 0.867	< 0.783	検出限界未満
33	牛乳	神奈川県	牛乳	港南区	7月19日	< 0.897	< 0.594	検出限界未満

検体名	産地	食品分類	検査依頼部署	買取日	結果(Bq/kg)		
					セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
34 清涼飲料水(乳児用食品)		乳児用食品	保土ヶ谷区	10月16日	< 0.579	< 0.792	検出限界未満
35 清涼飲料水(乳児用食品)		乳児用食品	金沢区	7月18日	< 2.79	< 2.73	検出限界未満
36 清涼飲料水(乳児用食品)		乳児用食品	港南区	7月19日	< 2.54	< 2.75	検出限界未満
37 清涼飲料水(乳児用食品)	長野県	乳児用食品	港北区	6月19日	< 2.68	< 2.62	検出限界未満
38 調製粉乳	群馬県	乳児用食品	青葉区	10月16日	< 1.29	< 1.62	検出限界未満
39 調製粉乳		乳児用食品	栄区	8月28日	< 1.25	< 1.60	検出限界未満
40 調製粉乳	栃木県	乳児用食品	港北区	6月19日	< 1.46	< 1.36	検出限界未満
41 調製粉乳		乳児用食品	旭区	6月19日	< 1.09	< 0.982	検出限界未満
42 フルーツジュレ(乳児用食品)		乳児用食品	栄区	8月28日	< 2.66	< 2.34	検出限界未満
43 米飯類(乳児用食品)		乳児用食品	鶴見区	8月24日	< 2.63	< 2.77	検出限界未満
44 米飯類(乳児用食品)		乳児用食品	保土ヶ谷区	10月16日	< 3.39	< 3.09	検出限界未満
45 米飯類(乳児用食品)	佐賀県	乳児用食品	青葉区	10月16日	< 2.53	< 2.88	検出限界未満
46 米飯類(乳児用食品)		乳児用食品	瀬谷区	1月15日	< 2.44	< 3.07	検出限界未満
47 米飯類(乳児用食品)	山梨県	乳児用食品	中区	1月15日	< 3.03	< 2.73	検出限界未満
48 米飯類(乳児用食品)		乳児用食品	旭区	6月19日	< 2.68	< 2.71	検出限界未満
49 むぎ茶(乳児用食品)		乳児用食品	金沢区	7月18日	< 0.743	< 0.531	検出限界未満
50 むぎ茶(乳児用食品)	群馬県	乳児用食品	瀬谷区	1月15日	< 0.755	< 0.715	検出限界未満

(4) 放射性物質検査学校給食食材の依頼検査

牛乳、米、麦、合わせて8検体の検査を実施しました。

放射性物質給食食材検査結果

検体名	検査日	結果(Bq/kg)		
		セシウム-134	セシウム-137	セシウム合計
1 牛乳	10月30日	<0.643	<0.856	検出限界未満
2 米	10月30日	<0.886	<0.735	検出限界未満
3 麦	10月30日	<0.81	<0.905	検出限界未満
4 牛乳	10月30日	<0.721	<0.776	検出限界未満
5 牛乳	10月31日	<0.537	<0.587	検出限界未満
6 米	11月1日	<0.792	<0.795	検出限界未満
7 麦	11月1日	<0.881	<0.881	検出限界未満
8 牛乳	11月1日	<0.783	<0.758	検出限界未満

3 水銀検査

平成 29 年度の総水銀検査実施検体数は 60 検体（31 魚種）でした。このうち三重県産ハチビキから暫定的規制値を超える総水銀（0.53ppm）を検出したため、本市衛生研究所でメチル水銀検査を依頼したところ、暫定的規制値を超えるメチル水銀（0.43ppm）を検出しました。この結果から、この魚介類の水銀の暫定的規制値超過として生産地を所轄する自治体に情報提供を行いました。

（魚介類の水銀の暫定的規制値：総水銀 0.4ppm かつメチル水銀 0.3ppm）

産地別検体数

産地	検体数	産地	検体数	産地	検体数
1 北海道	5	8 神奈川県	3	15 兵庫県	1
2 青森県	7	9 富山県	1	16 島根県	1
3 岩手県	3	10 石川県	1	17 愛媛県	4
4 宮城県	4	11 福井県	1	18 長崎県	2
5 福島県	2	12 愛知県	6	19 大分県	1
6 茨城県	3	13 三重県	5	20 宮崎県	1
7 千葉県	2	14 京都府	1	21 鹿児島県	6
				計	60

種類別検体数

検体名	検体数	検体名	検体数	検体名	検体数
1 アオメエソ(メヒカ)	2	12 サンマ	1	23 マイワシ	3
2 アカカマス	1	13 シマアジ	1	24 マガレイ	2
3 アカガレイ	1	14 シラウオ	1	25 マコガレイ	3
4 アカシタビラメ	1	15 スルメイカ	1	26 マゴチ(コ)	1
5 アカメバル	1	16 トラギス(トラハ)	1	27 マサバ	3
6 イサキ	2	17 ハチビキ	2	28 マダイ	6
7 ウマヅラハギ	1	18 ババガレイ	2	29 マナマコ	1
8 カンパチ	3	19 ヒラメ	5	30 メゴチ	1
9 クロウシノシタ	2	20 プリ	5	31 生かき	1
10 クロガレイ	1	21 ホウボウ	1	計	60
11 サワラ	2	22 マアジ	2		

水銀検査結果

検体名	産地	収去日	総水銀 検出値(ppm)	メチル水銀 検出値(ppm)
1 アオメエソ(メヒカリ)	愛知県	6月15日	0.04	—
2 アオメエソ(メヒカリ)	茨城県	3月19日	0.02	—
3 アカカマス	宮崎県	5月9日	0.13	—
4 アカガレイ	北海道	4月20日	0.07	—
5 アカシタビラメ	愛知県	2月27日	0.05	—
6 アカメバル	青森県	8月2日	0.04	—
7 イサキ	長崎県	7月19日	0.17	—
8 イサキ	愛媛県	2月27日	0.11	—
9 ウマヅラハギ	茨城県	7月19日	0.02	—
10 カキ	兵庫県	12月12日	不検出	—
11 カンパチ	愛媛県	10月12日	0.18	—
12 カンパチ	鹿児島県	1月10日	0.12	—
13 カンパチ	鹿児島県	1月10日	0.14	—
14 クロウシノシタ	愛知県	6月15日	0.02	—
15 クロウシノシタ	愛知県	7月19日	0.02	—
16 クロガレイ	北海道	12月12日	0.02	—
17 サワラ	京都府	4月20日	0.02	—
18 サワラ	福井県	9月21日	0.02	—

	検体名	産地	収去日	総水銀 検出値(ppm)	メチル水銀 検出値(ppm)
19	サンマ	北海道	9月21日	0.07	—
20	シマアジ	三重県	10月12日	0.16	—
21	シラウオ	北海道	5月9日	0.01	—
22	スルメイカ	富山県	4月20日	0.03	—
23	トラギス(トラハゼ)	愛知県	11月9日	0.05	—
24	ハチビキ	長崎県	5月9日	0.18	—
25	ハチビキ	三重県	7月19日	0.53	0.43
26	ババガレイ	岩手県	9月21日	0.08	—
27	ババガレイ	岩手県	3月19日	0.03	—
28	ヒラメ	神奈川県	4月20日	0.04	—
29	ヒラメ	宮城県	5月9日	0.07	—
30	ヒラメ	宮城県	6月15日	0.1	—
31	ヒラメ	千葉県	12月12日	0.07	—
32	ヒラメ	三重県	1月10日	0.23	—
33	ブリ	神奈川県	4月20日	0.06	—
34	ブリ	岩手県	9月21日	0.03	—
35	ブリ	鹿児島県	10月12日	0.16	—
36	ブリ	三重県	1月10日	0.17	—
37	ブリ	鹿児島県	1月10日	0.12	—
38	ホウボウ	愛媛県	7月19日	0.05	—
39	マアジ	島根県	11月9日	0.03	—
40	マアジ	千葉県	2月27日	0.01	—
41	マイワシ	宮城県	6月15日	0.01	—
42	マイワシ	北海道	8月2日	0.02	—
43	マイワシ	石川県	3月19日	0.02	—
44	マガレイ	福島県	2月27日	0.05	—
45	マガレイ	福島県	3月19日	0.08	—
46	マコガレイ	青森県	6月15日	0.03	—
47	マコガレイ	青森県	8月2日	0.02	—
48	マコガレイ	青森県	11月9日	0.04	—
49	マゴチ(コチ)	大分県	11月9日	0.08	—
50	マサバ	青森県	9月21日	0.06	—
51	マサバ	青森県	11月9日	0.06	—
52	マサバ	宮城県	12月12日	0.17	—
53	マダイ	茨城県	5月9日	0.1	—
54	マダイ	青森県	8月2日	0.16	—
55	マダイ	三重県	10月12日	0.24	—
56	マダイ	愛媛県	10月12日	0.22	—
57	マダイ	鹿児島県	2月27日	0.17	—
58	マダイ	鹿児島県	3月19日	0.07	—
59	マナマコ	神奈川県	12月12日	不検出	—
60	メゴチ	愛知県	8月2日	0.01	—

4 PCB 検査

平成 29 年度の PCB 検査実施検体数は、10 検体（9 魚種）でした。測定は本市衛生研究所へ依頼し、暫定的規制値を超えた検体はありませんでした。

（PCB の暫定的規制値：遠洋沖合魚介類 0.5ppm、内海内湾魚介類 3ppm）

PCB 検査結果

検体名	産地	収去日	検出値 (ppm)	規制値(ppm)
1 アオメエソ(メヒカリ)	愛知県	6 月 15 日	不検出	3
2 クロウシノシタ	愛知県	6 月 15 日	不検出	3
3 トラギス(トラハゼ)	愛知県	11 月 9 日	不検出	3
4 ヒラメ	宮城県	6 月 15 日	不検出	0.5
5 マアジ	島根県	11 月 9 日	不検出	3
6 マイワシ	宮城県	6 月 15 日	不検出	0.5
7 マコガレイ	青森県	6 月 15 日	不検出	3
8 マコガレイ	青森県	11 月 9 日	不検出	3
9 マゴチ(コチ)	大分県	11 月 9 日	不検出	3
10 マサバ	青森県	11 月 9 日	不検出	0.5

5 貝毒検査

平成 29 年度の貝毒検査実施検体数は、国産 26 検体、輸入 7 検体、合わせて 33 検体（4 種）でした。下痢性貝毒を検出した検体は 5 検体、麻痺性貝毒を検出した検体は 2 検体でしたが、規制値を超える検体はありませんでした。

（貝毒の規制値：下痢性貝毒 0.16mg オカダ酸当量/kg 以下、麻痺性貝毒 4MU/g 以下）

貝毒検査結果

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒 (mg オカダ酸当量/kg)	麻痺性貝毒(MU/g)
1 アカガイ	中国	4 月 13 日	不検出	1.75 未満
2 アカガイ	中国	5 月 11 日	不検出	2.85
3 アカガイ	中国	6 月 29 日	不検出	1.75 未満
4 アカガイ	中国	7 月 27 日	不検出	1.75 未満
5 アカガイ	中国	8 月 31 日	不検出	1.75 未満
6 アカガイ	中国	9 月 28 日	不検出	1.75 未満
7 アカガイ	中国	3 月 8 日	不検出	1.93
8 アサリ	神奈川県	4 月 12 日	不検出	1.75 未満
9 アサリ	神奈川県	5 月 10 日	不検出	1.75 未満
10 アサリ	神奈川県	6 月 28 日	不検出	1.75 未満
11 アサリ	神奈川県	7 月 26 日	不検出	1.75 未満
12 アサリ	神奈川県	3 月 7 日	不検出	1.75 未満
13 ハマグリ	三重県	4 月 13 日	不検出	1.75 未満
14 ハマグリ	三重県	5 月 11 日	不検出	1.75 未満
15 ハマグリ	三重県	6 月 29 日	不検出	1.75 未満
16 ハマグリ	三重県	7 月 27 日	不検出	1.75 未満
17 ハマグリ	千葉県	8 月 31 日	不検出	1.75 未満
18 ハマグリ	三重県	9 月 28 日	不検出	1.75 未満
19 ハマグリ	千葉県	3 月 8 日	不検出	1.75 未満
20 ホタテガイ	北海道	4 月 13 日	不検出	1.75 未満
21 ホタテガイ	北海道	4 月 13 日	不検出	1.75 未満
22 ホタテガイ	北海道	5 月 11 日	不検出	1.75 未満
23 ホタテガイ	宮城県	5 月 11 日	不検出	1.75 未満

検体名	産地	収去日	下痢性貝毒 (mg オカダ酸当量/kg)	麻痺性貝毒(MU/g)
24 ホタテガイ	岩手県	6月29日	不検出	1.75 未満
25 ホタテガイ	宮城県	6月29日	0.16	1.75 未満
26 ホタテガイ	宮城県	7月27日	0.07	1.75 未満
27 ホタテガイ	宮城県	7月27日	0.05	1.75 未満
28 ホタテガイ	宮城県	8月31日	不検出	1.75 未満
29 ホタテガイ	宮城県	8月31日	0.02	1.75 未満
30 ホタテガイ	宮城県	9月28日	0.02	1.75 未満
31 ホタテガイ	岩手県	9月28日	不検出	1.75 未満
32 ホタテガイ	宮城県	3月8日	不検出	1.75 未満
33 ホタテガイ	北海道	3月8日	不検出	1.75 未満

6 ふぐ毒検査

平成29年度のふぐ毒検査実施検体数は、国産4検体、輸入1検体、合わせて5検体でした。規制値を超える検体はありませんでした。

(ふぐ毒の規制値：10MU/g以下)

ふぐ毒検査結果

検体名	産地	収去日	結果(MU/g)	検出限界(MU/g)
1 ふぐちり鍋材料	長崎県	1月25日	5.25 未満	(5.25)
2 ふぐ刺し	長崎県	1月25日	5.25 未満	(5.25)
3 ふぐ刺し	長崎県	1月25日	5.25 未満	(5.25)
4 身欠きふぐ	長崎県	1月25日	5.25 未満	(5.25)
5 身欠きふぐ	中国	1月25日	5.25 未満	(5.25)

7 抗菌性物質検査

平成29年度の抗菌性物質検査実施検体数は、養殖魚10検体、うなぎ蒲焼5検体、鶏卵14検体、冷凍エビ10検体、合わせて39検体でした。抗菌性物質を検出した検体はありませんでした。

抗菌性物質検査

検体名	産地 (うなぎ蒲焼については原料原産地)	収去日	結果(ppm)
1 カンパチ(養殖)	愛媛県	10月12日	不検出
2 カンパチ(養殖)	鹿児島県	1月10日	不検出
3 カンパチ(養殖)	鹿児島県	1月10日	不検出
4 シマアジ(養殖)	三重県	10月12日	不検出
5 ヒラメ(養殖)	三重県	1月10日	不検出
6 ブリ(養殖)	鹿児島県	10月12日	不検出
7 ブリ(養殖)	鹿児島県	1月10日	不検出
8 ブリ(養殖)	三重県	1月10日	不検出
9 マダイ(養殖)	三重県	10月12日	不検出
10 マダイ(養殖)	愛媛県	10月12日	不検出
11 うなぎ蒲焼	静岡県	7月18日	不検出
12 うなぎ蒲焼	静岡県	7月18日	不検出
13 うなぎ蒲焼	中国	7月18日	不検出
14 うなぎ蒲焼	中国	7月18日	不検出
15 うなぎ蒲焼	中国	7月18日	不検出

検体名	産地 (うなぎ蒲焼については原料原産地)	収去日	結果(ppm)	
16	鶏卵	国産	3月13日	不検出
17	鶏卵	福島県	3月13日	不検出
18	鶏卵	国産	3月13日	不検出
19	鶏卵	茨城県	3月13日	不検出
20	鶏卵	岩手県	3月13日	不検出
21	鶏卵	国産	3月13日	不検出
22	鶏卵	岩手県	3月13日	不検出
23	鶏卵	岩手県	3月13日	不検出
24	鶏卵	青森県	3月13日	不検出
25	鶏卵	秋田県	3月13日	不検出
26	鶏卵	国産	3月13日	不検出
27	鶏卵	国産	3月13日	不検出
28	鶏卵	国産	3月13日	不検出
29	鶏卵	国産	3月13日	不検出
30	冷凍エビ	インド	10月2日	不検出
31	冷凍エビ	インド	10月2日	不検出
32	冷凍エビ	インド	10月2日	不検出
33	冷凍エビ	インド	10月2日	不検出
34	冷凍エビ	インドネシア	10月2日	不検出
35	冷凍エビ	インドネシア	10月2日	不検出
36	冷凍エビ	インドネシア	10月2日	不検出
37	冷凍エビ	フィリピン	10月2日	不検出
38	冷凍エビ	フィリピン	10月2日	不検出
39	冷凍エビ	フィリピン	10月2日	不検出

残留農薬検査項目

	農薬名		農薬名		農薬名		農薬名		農薬名
1	2-(1-ナフチル)アセタミド	58	キノキシフェン	115	スピノサド	172	ビリミカーブ	229	プロマシル
2	4_CPA	59	キノクラミン	116	スピロキサミン	173	ビリミノバックメチル	230	プロトリン
3	BHC	60	キノトゼン	117	ターバシル	174	ビリミホスメチル	231	プロモキシニル
4	DDT	61	クミルロン	118	ダイアジノン	175	ビリメタニル	232	プロモプロビレート
5	EPN	62	クレゾキシムメチル	119	ダイムロン	176	ピロキロン	233	プロモホスエチル
6	MCPB	63	クロキンセツトメキシル	120	チアクロプリド	177	ピンクロソリン	234	プロモホスメチル
7	TCMTB	64	クロゾリネート	121	チアベンダゾール	178	フィプロニル	235	フロラスラム
8	XMC	65	クロチアニジン	122	チアメトキサム	179	フェナミホス	236	ヘキサコナゾール
9	アイオキシニル	66	クロフェンテジン	123	チオベンカルブ	180	フェナリモル	237	ヘキサジノン
10	アクリナトリン	67	クロプロップ	124	チオメトシ	181	フェニトロチオン	238	ヘキサフルムロン
11	アザコナゾール	68	クロマゾン	125	チフルザミド	182	フェノキサニル	239	ヘキシチアゾクス
12	アザメチホス	69	クロマフェノジド	126	テクナゼン	183	フェノキシカルブ	240	バナラキシル
13	アシフルオルフェン	70	クロメブロップ	127	テトラクロルピホス	184	フェノチオカルブ	241	ベノキサコール
14	アジンホスメチル	71	クロランスラムメチル	128	テトラコナゾール	185	フェトリン	242	ベノキスラム
15	アゾキシストロビン	72	クロリダゾン	129	テトラジホシ	186	フェノプロカルブ	243	ヘパタクロル
16	アトラジン	73	クロリムロンエチル	130	テニルクロール	187	フェンアミド	244	ベンシクロン
17	アエロホス	74	クロルエトキシホス	131	テブコナゾール	188	フェンクロールホス	245	ペンシルフロメチル
18	アメリン	75	クロルタールジメチル	132	テブチウロン	189	フェントエート	246	ペンゾフェナップ
19	アラクロール	76	クロルビリホス	133	テブフェノジド	190	フェンブコナゾール	247	ペンダイオカルブ
20	アラマイト	77	クロルビリホスメチル	134	テブフェンピラド	191	フェンプロバトリン	248	ペンディメタリン
21	イサゾホス	78	クロルフェナビル	135	テフルトリン	192	フェンプロビモルフ	249	ペンフルラリン
22	イソキサチオン	79	クロルフェンゾン	136	デメトン-S-メチル	193	フェンヘキサミド	250	ペンフレセート
23	イソキサチオンオキソソ	80	クロルプロファム	137	テルプトリン	194	フェンメディファム	251	ボスカリド
24	イソフェンホス	81	クロロクシロン	138	テルブホス	195	フサライド	252	ホスメット
25	イソプロカルブ	82	クロロネブ	139	トリアレート	196	ブタクロール	253	ホメサフエン
26	イソプロチオラン	83	クロロベンジレート	140	トリクロビル	197	ブタフェナシル	254	ホルクロールフェニユロン
27	イプロバリカルブ	84	シアナジン	141	トリシラゾール	198	ブタミホス	255	ホルモチオン
28	イプロベンホス	85	シアノホス	142	トリチコナゾール	199	ブピリメート	256	ホレート
29	イマザリル	86	ジウロン	143	トリデモルフ	200	ブプロフェジン	257	マラチオン
30	イミダクロプリド	87	シクラニリド	144	トリブホス	201	ブラザスルフロ	258	ミクロブタニル
31	インダノファン	88	ジクロスラム	145	トリフルムロン	202	ブラムブロップメチル	259	メカルバム
32	インドキサカルブ	89	シクロスルファムロン	146	トリフルラリン	203	ブラトビル	260	メソスルフロメチル
33	エスプロカルブ	90	ジクロトホス	147	トリフロキシストロビン	204	フルアクリリム	261	メタベンズチアズロン
34	エタメツフロメチル	91	ジクロフェンチオン	148	トルクロホスメチル	205	フルキンコナゾール	262	メタラキシル及びメフェノキサム
35	エタルフルラリン	92	ジクロホップメチル	149	ナブタラム	206	フルジオキシニル	263	メチダチオン
36	エチオフェンカルブ	93	ジクロメジン	150	ナブプロアニリド	207	フルシラゾール	264	メキシクロール
37	エチオン	94	ジクロラン	151	ナブロバミド	208	フルトラニル	265	メキシフェノジド
38	エトキサゾール	95	ジクロルブロップ	152	ニトロタールイソプロビル	209	フルトリアール	266	メスラム
39	エトキシスルフロ	96	ジスルホトシ	153	ノバルロン	210	フルバリネート	267	メミノストロビン
40	エトフェンブロックス	97	ジニドエチル	154	バクプロトラゾール	211	フルフェノクシロン	268	メトラクロール
41	エトプロホス	98	シハロホップチル	155	バラチオン	212	フルフェンビルエチル	269	メビンホス
42	エトリムホス	99	ジフェナミド	156	バラチオンメチル	213	フルミオキサジン	270	メフェンビルジェチル
43	エンドスルファン	100	シフルフェナミド	157	ハロキシホップ	214	フルミクロラックベンチル	271	モノクロトホス
44	エンドリン	101	ジフルフェニカン	158	ハロスルフロメチル	215	フルメツラム	272	モノリニユロン
45	オキサジアゾン	102	ジフルベンズロン	159	ピコリナフェン	216	フルリドン	273	ラクトフェン
46	オキサジキシル	103	シプロジニル	160	ピフェノックス	217	プレチラクロール	274	リニユロン
47	オキサジクロメホ	104	1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-エチルフェニル)エタン	161	ピフェントリン	218	プロシミド	275	リンデン
48	オキサミル	105	シメコナゾール	162	ピベロホス	219	プロチオホス	276	ルフェスロン
49	オキシカルボキシ	106	ジメタメリン	163	ピラクロストロビン	220	プロバキザホップ		
50	オキシフルオルフェン	107	ジメチピ	164	ピラゾスルフロエチル	221	プロバジン		
51	オリザリン	108	ジメチリモール	165	ピラゾホス	222	プロバニル		
52	カズサホス	109	ジメテナミド	166	ピラフルフェンエチル	223	プロバホス		
53	カルバリル	110	ジメトエート	167	ピリダフェンチオン	224	プロバルギット		
54	カルフェントラゾンエチル	111	ジメモルフ	168	ピリフェノックス	225	プロビザミド		
55	カルプロバミド	112	シメトリン	169	ピリフタリド	226	プロヒドロジヤスモン		
56	カルボフラン	113	ジメピベレート	170	ピリブチカルブ	227	プロフェノホス		
57	キナルホス	114	シラフルオフェン	171	ピリプロキシフェン	228	プロボクスル		

※農作物によって検査項目は異なります。

抗生物質検査項目

オキシテトラサイクリン	クロルテトラサイクリン	テトラサイクリン
-------------	-------------	----------

合成抗菌剤、内寄生虫用剤検査項目

クロピドール	ナリジクス酸	スルファメキサゾール
ダノフロキサシン	オフロキサシン	スルファメキシピリダジン
ジアベリジン	オルビフロキサシン	スルファメキシジアジン
ジクラズリル	オルメトプリム	スルファモノメトキシ
ジフロキサシン	オキシリニック酸	スルファニトラン
ジフルベンズロン	ピロミド酸	スルファピリジン
エリスロマイシン	ピランテル	スルファキノキサリン
エトパベート	プリメタミン	スルファチアゾール
ファムフル	スルファベンズアミド	スルファトロキサゾール
フェノブカルブ	スルファプロモメタジンナトリウム	スルフィソキサゾール
フルベンダゾール	スルファクロルピリダジン	スルフィソゾール
フルメキン	スルファジアジン	チアベンダゾール*1
レバミゾール	スルファジメトキシ	チアムリン
リンコマイシン	スルファジミジン	チルミコシン
マルボフロキサシン	スルファドキシ	トリメトプリム
メチルプレドニゾロン	スルファエトキシピリダジン	キシラジン
モランテル	スルファメラジン	

*1 畜水産物:チアベンダゾール及び5-ヒドロキシチアベンダゾールの和
 その他の食品:チアベンダゾールのみ